

地域と連携した  
緑の道づくり

国土交通省 中部地方整備局  
飯田国道事務所

〒395-0024  
長野県飯田市東栄町3350番地  
電話 (0265) 53-7200 (代表)  
ファックス (0265) 53-7210  
Eメール cbr-iikoku@mlit.go.jp

# 飯田国道 NOW

飯田国道事務所からのお知らせ

平成30年5月23日

## 災害対策車両の操作訓練を実施します。

～国土交通省は、被災地への災害支援、自治体からの出動要請に応えます～

### ◆ 概要

天竜川上流河川事務所及び飯田国道事務所では、大規模災害時の復旧活動支援として、地方公共団体からの要請に基づき、災害対策車両を現地に派遣しています。

今回の訓練は、災害発生時に迅速な対応が出来るように、排水ポンプ車、照明車などの各車両の操作技術向上を目的とし、国土交通省中部地方整備局の長野ブロック4事務所職員を対象に実施します。

また、国土交通省と災害協定を締結している上伊那・下伊那・木曽地域の建設会社の社員及び関係自治体の職員を対象に、同様の操作訓練を実施します。日時・場所等は、下記の通りです。

### 1. 実施日時及び場所

#### 1) 日時

##### ① 国土交通省職員訓練

平成30年5月30日(水) 9:15～16:00 (小雨実施) 予備日6月6日(水)  
(午前の部 9:30～12:00、午後の部 13:30～16:00)

##### ② 南部防災協・自治体訓練

平成30年5月31日(木) 9:15～16:00 (小雨実施) 予備日6月7日(木)  
(午前の部 9:15～12:00、午後の部 13:15～16:00)

#### 2) 場所

- ① 5月30日 AM:天竜川上流河川事務所駐車場、PM:天の中川河川公園駐車場(別紙-1)  
② 5月31日 AM・PM:天の中川河川公園駐車場(別紙-1)

### 2. 参加者

- ① 5月30日 国土交通省中部地方整備局の長野ブロック4事務所職員  
② 5月31日 長野県南部防災対策協議会(建設会社社員)及び自治体(職員)

### 3. 取材について

取材を希望される報道関係者の方は、前日までに下記問い合わせ先まで、ご連絡をお願い致します。また、当日は駐車スペースをご用意しております。

### 4. 配布先

飯田市役所記者クラブ、木曽合同庁舎記者室、塩尻桔梗ヶ原記者クラブ  
※伊那記者クラブ、駒ヶ根記者クラブは、天竜川上流河川事務所より配布

### 5. 問合せ先

飯田国道事務所 副所長 上原 繁一 管理第一課長 吉井 秀明  
TEL:0265-53-7205 FAX:0265-53-7212 e-mail:cbr-iikoku@mlit.go.jp

天竜川上流河川事務所 工事情質管理官 山村 真司  
TEL:0265-81-6411 FAX:0265-81-6438  
e-mail:cbr-tenjohinkaku@mlit.go.jp

飯田国道事務所公式Twitterアカウント  
https://twitter.com/mlit\_iida

\* Twitter始めました

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル #9910 (通話料無料・24時間受付)

# 当日訓練する災害対策車両

## <排水ポンプ車>

【天竜川上流河川事務所配備】

浸水被害を排水ポンプで軽減します。

### ■仕様(新型)

車体寸法	(全長×全幅×全高) 7.57×2.29×2.75m
運転免許	中型(8t限定)自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油(車両100L、発電250L)
運転時間	13時間
駆動方式	後輪駆動
車両総重量	7,950kg

### ■取水ポンプ仕様

取水ポンプ形式	水中モーターポンプ
取水ポンプ口径	φ200mm
取水ポンプ台数	4台
取水ポンプ揚程	10m
取水ポンプ重量	37kg/台
取水ポンプ吐出量	7.5m <sup>3</sup> /分/台

新型



### ■仕様(旧型)

車体寸法	(全長×全幅×全高) 8.48×2.32×2.93m
運転免許	中型自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油(車両300L、発電250L)
運転時間	20時間
駆動方式	四輪駆動
車両総重量	10,190kg

### ■取水ポンプ仕様

取水ポンプ形式	水中モーターポンプ
取水ポンプ口径	φ200mm
取水ポンプ台数	4台
取水ポンプ揚程	10m
取水ポンプ重量	35kg/台
取水ポンプ吐出量	7.5m <sup>3</sup> /分/台

旧型



### ■仕様(10m級)

車体寸法	(全長×全幅×全高) 6.10×2.05×3.27m
運転免許	中型(8t限定)自動車免許
乗車定員	3名
使用燃料	軽油(車両60L、発電100L)
運転時間	20時間
駆動方式	四輪駆動
車両総重量	6,415kg
照明灯	LEDランプ 1.3kw×6灯
照明格納方式	鉛直伸縮柱式
照明装置最大地上高	10m
照明装置の旋回角度	350度
照明装置のアーム仰角	90度(上向き、下向き)
カメラ装置	CCD 15倍ズーム

新型

10m級



## <照明車>

【天竜川上流河川事務所配備】

災害現場をライトで照らし、  
夜間作業を支援します。

### ■仕様(20m級)

車体寸法	(全長×全幅×全高) 6.62×2.06×3.25m
運転免許	中型(8t限定)自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油(車両100L、発電110L)
運転時間	26時間
駆動方式	後輪駆動
車両総重量	7,750kg
照明灯	メタルハライドランプ2kw×6灯
照明格納方式	前方格納式
照明装置最大地上高	20m
照明装置の旋回角度	360度
照明装置のアーム仰角	80度
カメラ装置	CCD 6倍ズーム

20m級



## <照明車>

【飯田国道事務所配備】

10m級

災害現場をライトで照らし、夜間作業を支援します。



### ■仕様(10m級)

車体寸法	(全長×全幅×全高) 4.69×1.90×3.35m
運転免許	中型(8t限定)自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油
駆動方式	四輪駆動
車両総重量	4,700kg
照明灯	メタルハライドランプ2kw×6灯
照明格納方式	鉛直伸縮柱式
照明装置最大地上高	10m
照明装置の旋回角度	360度
照明装置のアーム仰角	90度
カメラ装置	CCD 15倍ズーム

# 支援活動を行う災害対策車両

## 【東日本大震災に出動した状況】



照明車と排水ポンプ車による排水作業  
(天竜川上流の照明車・排水ポンプ車H23.3/14~5/9)

## 【御嶽山噴火災害に出動した状況】



たのはら  
田ノ原駐車場（王滝村）

王滝村から要請を受けKu-Sat（本局）と照明車による  
監視活動への支援（飯田照明車H26.9/29~10/5）  
「衛星通信車」による現地映像の配信  
(天竜川上流の衛星通信車 H26.9/27~28)

※ Ku-Satとは、「衛星小型画像伝送装置」であり、  
災害現場の映像を送信します。

## 【関東・東北豪雨災害に出動した状況】



茨城県常総市の浸水箇所での排水作業  
(天竜川上流の照明車・排水ポンプ車  
H27.9/10~18)

- 平成23年3月の東日本大震災の際、「排水ポンプ車」・「照明車」・「待機支援車」を東北に応援出動し、電気の途絶えた被災地で復旧作業を支援しました。
- 平成23年の「タイ王国」の洪水の際にも、「排水ポンプ車」を海外派遣し、支援活動を行いました。
- 平成26年7月の南木曾町土石流災害には「照明車」・「待機支援車」・「対策本部車」を派遣、9月の御嶽山噴火災害の際にも、「照明車」・「衛星通信車」を派遣しました。
- 平成27年9月の関東・東北豪雨災害では、鬼怒川の堤防決壊による茨城県常総市内の浸水箇所に「照明車」・「排水ポンプ車」を派遣し、排水作業を支援しました。

### 【5月30日 当日のスケジュール】

- 天竜川上流河川事務所集合（午前の部）
  - 9:30 主催者挨拶・全体説明
  - 9:40 訓練開始 照明車・対策本部車の操作訓練
  - 12:00 訓練終了（午前の部） 昼食
- 天の中川河川公園へ移動（午後の部）
  - 13:30 主催者挨拶・全体説明
  - 13:40 訓練開始 排水ポンプ車の操作訓練

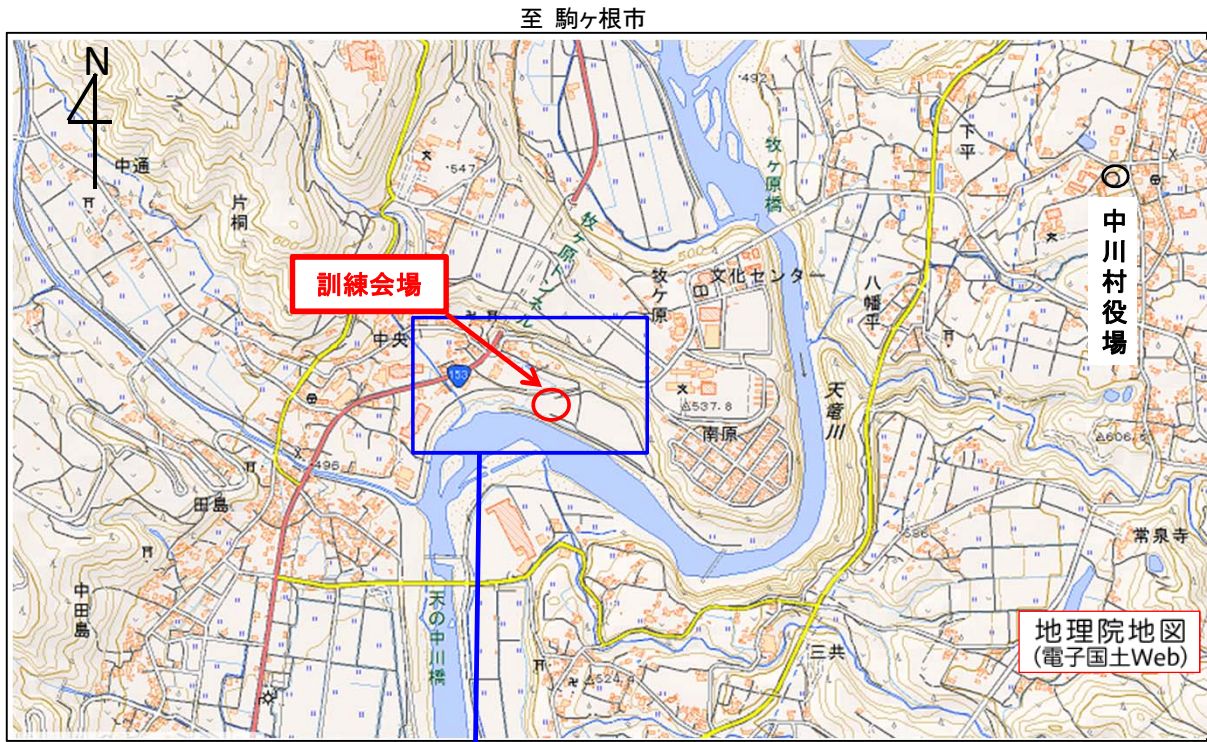
### 【5月31日 当日のスケジュール】

- 天の中川河川公園集合（午前の部）
  - 9:15 主催者挨拶・全体説明
  - 9:30 訓練開始 排水ポンプ車・照明車の操作訓練
  - 12:00 訓練終了 解散
- 天の中川河川公園集合（午後の部）
  - 13:15 主催者挨拶・全体説明
  - 13:30 訓練開始 排水ポンプ車・照明車の操作訓練

※5月30日AMの訓練会場は、天竜川上流河川事務所の駐車場です

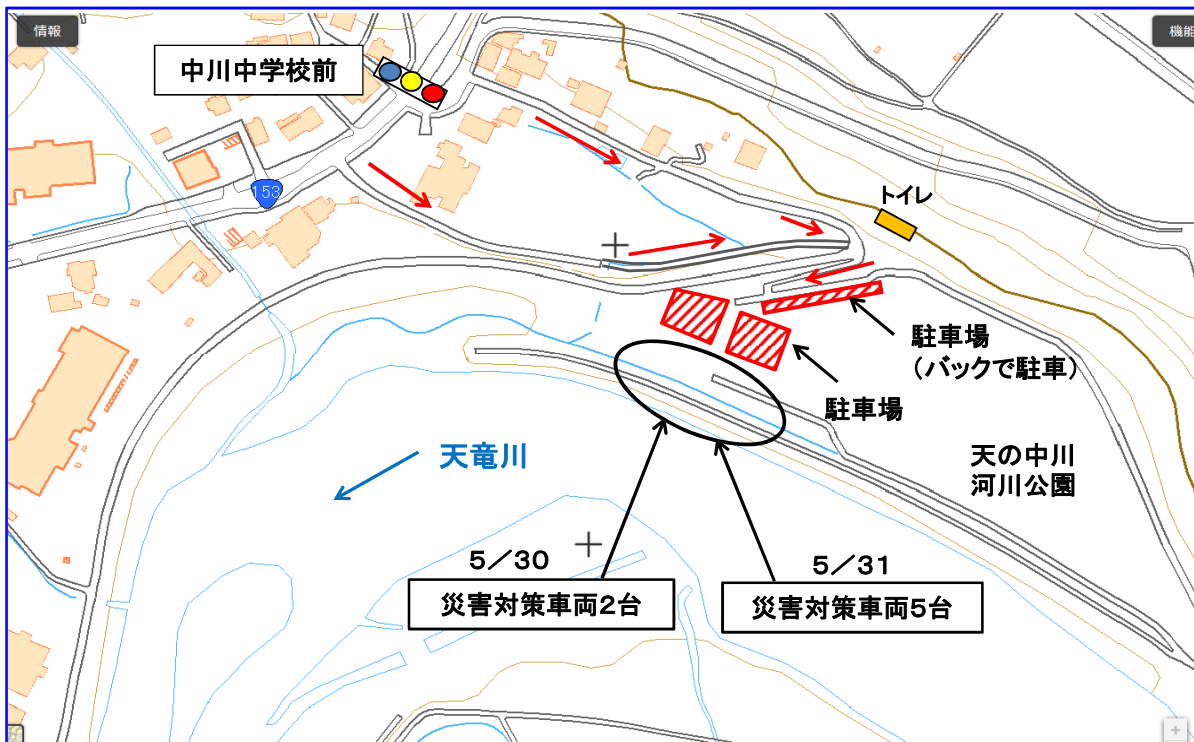
天の中川河川公園 訓練会場位置図

← 5月30日PM、5月31日AM・PM



至 飯田市

会場詳細平面図



# 昨年の訓練の様子 (H29. 7. 26)



排水ポンプ車



天竜川からの吸水



水中ポンプ・浮き輪等セット



ボタン操作



ポンプ排水状況



照明車訓練(20m級)



照明車訓練(10m級)



照明車訓練(10m級)